

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策I-5-1
雇用・就業の促進と人材の確保

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 雇用政策課 多様な就業推進室長 村松 敦子 電話番号 0852-22-5305

事務事業の名称	高齢者・女性の雇用・就業促進事業	
目的	(1) 対象	女性、中高年齢者、高齢者
	(2) 意図	雇用就業機会の拡大と雇用の安定を図る
事業概要	生産年齢人口比率が全国最小の本県においては、現在、企業の人材確保が厳しい状況にある。このため、県内の就業人口を維持、拡大していくためには、若年者だけでなく、男性に比べて労働力率の低い女性や中高年齢者への就業促進や、雇用の安定に取り組む必要がある。そこで、中高年齢者や女性を対象としたきめ細やかな就業支援サービスの提供や、シルバー人材センター事業を支援することにより、中高年齢者、女性、高齢者の雇用就業機会の拡大と雇用の安定を図る。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 就職者数	目標値		105.0	110.0	115.0	120.0	人
	式・定義 中高年齢者就職相談窓口の無料職業紹介による就職決定件数	取組目標値				200.0	200.0	
		実績値	44.0	125.0	173.0			
		達成率	-	119.1	157.3			%
2	指標名 シルバー人材センターの会員数	目標値		5,500.0	6,000.0	6,000.0	6,000.0	人
	式・定義 各年度末時点における県内のシルバー人材センターの会員数	取組目標値						
		実績値	3,799.0	3,892.0	3,920.0			
		達成率	-	70.8	65.4	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	40,756	63,952
うち一般財源 (千円)	40,756	55,830

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- ・中高年齢者向け就職相談窓口の支援実績は、平成29年度、求人数821件（前年度674件）、求職者数362件（前年度436件）、就職者数173件（前年度125件）であった。
- ・シルバー人材センター事業における高齢者の就業延べ日数 平成29年度304,242人日（前年度311,693人）。会員数は平成29年度末3,920人（前年度末3,892人）
- ・平成30年度は、シルバー人材センター連合会が行う労働者派遣事業の美郷町、吉賀町、邑南町、隠岐の島町での実施に向けた支援を拡充。
- ・平成29年度に実施した企業向けアンケート結果によると、シルバー人材センターが労働者派遣を実施していることを知らなかった企業が6割以上あった。
- ・女性向け就職相談窓口を、5月7日に松江市、浜田市に窓口を開設し、相談員3名（松江2名、浜田1名）を配置。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- ・中高年齢者就職相談において、求人数、就職者数について前年度を上回る実績を上げた。
- ・県内のシルバー人材センターの会員数は、4年連続の増加となった。
- ・新たに吉賀町シルバー人材センターにおいて、労働者派遣事業を実施することが可能となった。
- ・平成30年度中に隠岐の島町においてシルバー人材センターを新規に立ち上げるための準備を現在、進めている。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- ・女性向け就職相談窓口「レディース仕事センター」を開設したが、西部の相談窓口に来所される方が少なく、独自の求人情報も少ない。
- ・大田市、飯南町、川本町、西ノ島町、海士町、知夫村においては、シルバー人材センターが未設置であるため、当該市町村にお住まいの高齢者の臨時、短期、軽易な就業ニーズに答えられない。
- ・シルバー人材センターによる労働者派遣事業を知らない県内企業が6割以上存在しており、センターの事業拡大余地が残されている。

②困っている状況が発生している「原因」

- ・女性求職者、女性を雇用したい事業主に対し、レディース仕事センターの役割やサービスについて周知が不足している。
- ・シルバー人材センター連合会の体制上、未設置市町村への設置促進を行うマンパワーが不足している。
- ・シルバー人材センターの労働者派遣事業についての県内企業への周知が十分に行き届いていない。

③原因を解消するための「課題」

- ・女性求職者、女性を雇用したい事業主に対し、レディース仕事センターの機能やサービスについての周知を充実させていく必要がある。
- ・未設置地域におけるシルバー人材センターの設置促進を担うシルバー人材センター連合会の体制強化が必要である。
- ・シルバー人材センターの労働者派遣事業について県内企業への理解・周知を促進する必要がある。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- ・レディース仕事センターの機能、サービスについて県民（女性）、事業主への広報を強化する。特に、パソコン・スマホ向けのレディース仕事センター関連情報提供の充実について検討する。
- ・未設置地域の各市町担当課や社会福祉協議会への働きかけを行うシルバー人材センター連合会の人員体制強化を支援する。
- ・企業に対するシルバー人材センターによる労働者派遣事業の広報を強化する。

事務事業評価シート別紙(3以上の成果参考指標がある場合のみ記載)

事務事業の名称	高齢者・女性の雇用・就業促進事業
---------	------------------

成果参考指標の目標(実績)

項番	成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
3	指標名	ワンストップ就職支援窓口が関与した女性の就職者数	目標値				90.0	100.0	件
			取組目標値						
	式・定義	女性就職相談窓口による無料職業紹介による就職決定件数＋ハローワークに取り次いで就職決定した件数	実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
4	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
5	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
6	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
7	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
8	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
9	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
10	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	